



新年度予算

第1回定例会は、2月21日から3月19日まで開催され、新年度予算の審査を行いました。市民生活と福祉の向上へ、予算組み替えを提案しました

市民との共同と、党市議団の提案で実現!

子ども医療費18歳まで対象に(8月～)

今年8月から医療費の対象年齢が広がります。小学4年生以上の窓口負担500円も300円に下がります。

市民と党市議団の粘り強い運動の成果です。



学校体育館へのエアコン整備(実施設計)

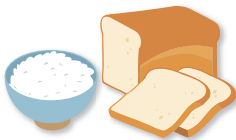
避難所となる体育館へのエアコン整備に向けて、新年度は中学校30校分の実施設計の予算がつきました。

設計後、速やかに整備されるよう提案しました。

実現 公立保育所の主食提供へ

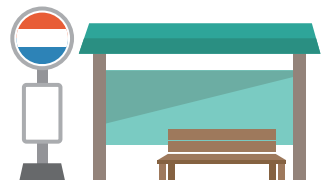
長年求め続けてきた公立保育所での主食提供が、新年度半ばから実施される予定です。保護者負担をなくすよう提案しました。

白いごはんだけでなく、炊き込みごはんやパンの提供も求めました。



実現 地域公共交通の充実を提案

市民の移動する権利を保障するため、バスなどの地域公共交通への支援や、高齢者の外出支援を提案し、一歩前進しました。



- 生活交通バス路線維持支援(7,500万円・新規)
市民の生活のために必要な路線の維持のために、運行に要する費用を助成
- 地域公共交通支援(4,126万円・拡充)
路線バスやタクシーなどの運転手確保への支援
- 大宮台コミュニティバス運行(1,900万円・新規)

東部児童相談所 中央区に整備予定

増加する児童虐待や、一時保護への対応として、現在の1か所(美浜区)での対応から2か所目(中央区)を整備します。

子育ての不安・孤立をなくす体制整備、子どもの人権をまもる社会づくりに取り組みます。



2024年度(令和6年度)予算案に反対しました

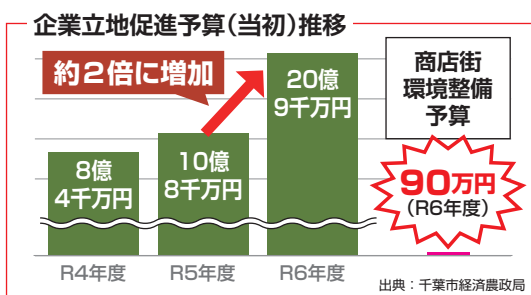
党市議団は、「住民福祉の増進」(地方自治法)にそった予算となったかを審査した結果、以下の理由で、新年度予算案に反対しました。

1 国民健康保険料・介護保険料の値上げなど市民負担を強いる予算

- 国保料 1人あたり年2,000円値上げ
- 介護保険料 1人あたり年10,800円値上げ等

2 事業効果の乏しい大型開発の継続、担税力ある大企業の立地へ補助

- 千葉神社前の通町公園の参道風整備に25億円
- 企業立地補助を前年度比10億増の20億円



参道風に整備が進められている通町公園

党市議団は予算組み替えを要求

不要不急の大型開発や行き過ぎた企業立地補助を見直せば、中学校の学校給食費を半年間無償化(6億円)などを実施できると提案しましたが、否決されました。